豊田駅南地域

水音が聞こえるまち

現況と課題

水

◆豊田駅南地域には、浅川や美しい湧水があります。
◆豊かな水資源を守るために、浅川の大名渕の自然や、湧水の源である崖線の樹林地を保全しなければなりません。
◆また、浅川とその周辺の自然を守るだけでなく、気軽に楽しめるものにするために、誰もが楽しめる河川敷をつくることが求められています。

緑

◆豊田駅南地域には、崖線の緑地だけでなく、まちのシンボルとなる並木や大木があります。
◆自然を壊さないように、生態系に配慮した区画整理事業を進めることが求められています。
◆また、これらの自然を肌で感じることができるように、歩くことを基本としたまちのあり方を考えていきたいと思います。

農

◆豊田駅南地域の西平山地区には、農のある風景が残されています。また、農業に不可欠な用水があります。
◆しかし、現状では農業を維持することが困難です。多様な形で農業を支援していかなければなりません。
◆また、近年、食に対する関心が高くなっており、市民農園等での農業体験や生産者の顔が見える農産物に対する需要が高まっています。
◆農業を支援することだけでなく、農業を楽しめる環境をつくりあげることが求められています。

安心

◆豊田駅南地域には、基盤整備が不十分な地区があります。狭あい道路があり、安心して歩ける環境が整っていません。
◆また、道路が狭いために、ミニバス等の公共交通機関の充実や、災害時における緊急車両の通行が困難な地域になっています。
◆豊田駅南地域にある豊かな自然を損なうことがないように、生態系に配慮した区画整理事業を進め、安心して不便を感じることのない生活環境の整備が求められています。

自然

◆豊田駅南地域には、富士山や多摩丘陵、奥多摩を望める眺望点がたくさんあります。
◆また、湧水や用水路など、地域の宝物となる要素がたくさんあります。
◆これらを遊歩道やサイクリングロードでつなぎ、身近に自然とふれあえる場所をつくることが求められています。

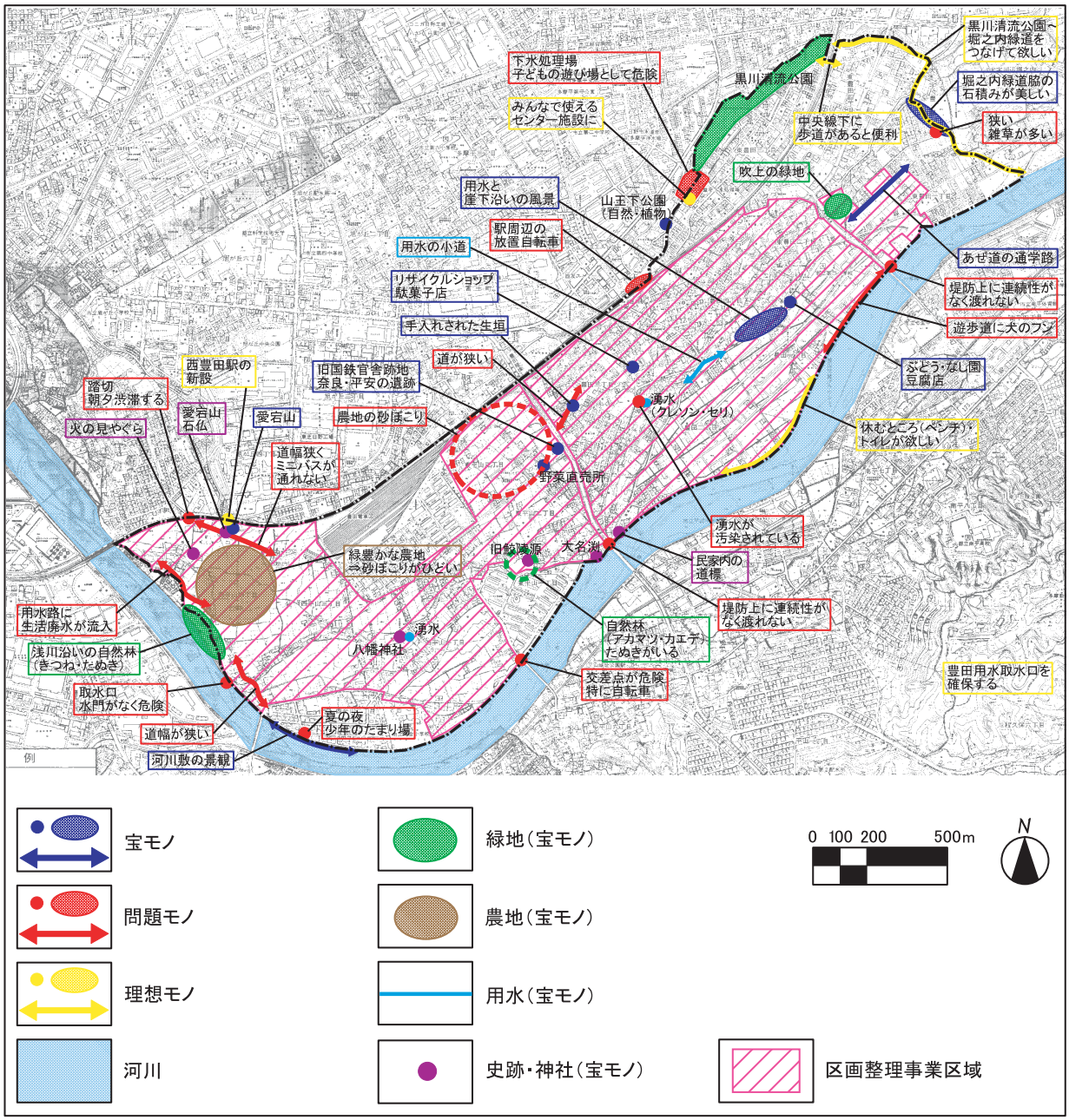
景観

◆良い景観をつくりあげるためには、行政と住民の協力が必要です。
◆条例等を活用し、住宅地の景観を守っていかなければなりません。

コミュニティ

◆豊田南口商店街は、北口と比較すると商業施設が少なく、あまり活気がありません。
◆商業施設を増やし、安心して歩きながら買物のできる商店街が望まれています。
◆既存の商店街を発展させるために大型店舗を誘致し、既存の小売店との共存を図ることなども考えられています。
◆豊田駅南地域には、生活に必要な公共施設が不足しています。また、地域内に多様な世代が集まって交流できる場所がありません。
◆世代を越えた人たちが集まる空間を充実させることにより、地域にコミュニティが生まれ、地域の中に根付いている歴史的遺産や伝統行事を次世代へと受け渡すことができます。
◆誰もが安心していつまでも住み続けたいと思えるまちにするためには、「向こう三軒両隣」のような地域コミュニティを育て、互いに支えあう生活ができる環境をつくりあげることが求められています。

【現況課題図～地域住民によるさまざまな情報】



豊田駅南

暮らし方の目標

豊かな水資源を大切に育み、誰もが楽しめる暮らし

●豊田駅南地域には、浅川や美しい湧水があります。
●豊かな水資源を守るために、浅川の大名渕の自然や、湧水の源である崖線の樹林地を保全するとともに、浅川とその周辺の自然を誰もが楽しめるものにつくりあげ、水のある環境を誰もが気軽に楽しめる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

浅川とその周辺の豊かな自然を大切に守りながら、みんなが楽しめる河川敷をつくっていこう

美しい湧水やその源となっている崖線の樹林地を守り、育んでいこう

■ プロジェクト ■

【楽しめる河川敷プロジェクト】
- 大名淵の保全
- 浅川堤防への植樹
- 休憩所の設置
- 水門の再築（導水堤や堰の設置）
- 保全するべきものを明確にするための機会づくり（行政と住民によるワークショップ等）

【緑地保全プロジェクト】
- 八幡社や湧水源となる崖線の緑の保全（都市公園法や都市緑地保全法、都条例などの法制度の活用）
- 緑地保全のためのトラストの設置
- 屋敷林の所有者に対する協力の要請

【湧水保全プロジェクト】
- 浸透桝の設置の推進
- 湧水源となる緑地内での大規模団地建設の規制制度の検討
- 湧水を市の「湧水の名所」として指定
- 地域住民による湧水の管理・整備
- 湧水を利用したホタルの飼育

暮らし方の目標

まちなかのさまざまな緑を大切に守り、緑に囲まれていることを実感できる暮らし

●豊田駅南地域には、崖線の緑地だけではなく、まちのシンボルとなる並木や大木があります。
●自然を肌で感じることができるように、歩くことを基本としたまちのあり方を考えながら、緑に囲まれていることを実感できる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

まちのシンボルとなる並木や大木を保存しよう

歩くことを基本として、生態系にも配慮した区画整理を進め、幹線道路等を中心に緑の歩行者ネットワークを創出しよう

■ プロジェクト ■

【まちのシンボルプロジェクト】
- 地域住民による大木の維持管理
- 緑を活用した四季の名所づくり
- 地域住民による残すべき自然の検討

【緑のネットワーク化プロジェクト】
- 「歩く」「生態系を守る」をテーマとした基盤整備の推進
- 幹線道路ごとに異なった街路樹の植樹
- 生き物が移動できるトンネルの整備

暮らし方の目標

農のある風景や農業の維持に積極的に関わり、地元でとれる新鮮な野菜を食べられる暮らし

●豊田駅南地域の西平山地区には、農のある風景が残されています。
●農業を支援するだけでなく、市民農園等による農業体験や生産者と消費者が交流できるような場づくりなど、身近で農を楽しめる環境をつくりあげ、農のある風景や農業の維持に積極的に関わりながら、地元でとれる新鮮な野菜を食べられる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

用水の水質汚濁を防止し、用水のある風景を守り、育てていこう

■ プロジェクト ■

【用水のあるまちプロジェクト】
- 下水道の整備
- スカム（油かす）掃除の徹底とディスポーザー使用禁止等の普及啓発活動の実施
- コンクリート三面張りから、多自然型工法※（じゃかご等）による再整備
- 案内板の設置
- 地域住民による用水の管理

■ 目標を実現するための方針 ■

農業とその風景を守り、地元でとれる野菜が手に入るシステムをつくりあげ、みんなで農を楽しもう

■ プロジェクト ■

【農業支援プロジェクト】
- 区画整理事業による農地の集合換地と生産緑地化
- 農産物の計画生産の奨励
- 後継者の支援システムづくり
- 出荷できない農産物の流通システムづくり

【農を楽しむプロジェクト】
- 農地や用水など周辺環境と一体となった公園づくり
- 休耕地を利用した農業公園や市民農園の整備
- 農業指導の充実
- PTAによる農家と連携した農業体験イベントの開催

暮らし方の目標

生態系に配慮して区画整理を進め、誰もが安心して不便を感じることのない暮らし

●豊田駅南地域には、基盤整備が不十分なために、災害時における緊急車両の通行が困難な区域や交通不便区域があります。
●豊かな自然を損なわないように、生態系に配慮した区画整理事業を進め、誰もが安心して不便を感じることのない暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

狭あい道路の整備や交通規制による安全性を確保しよう

交通不便区域におけるミニバス等の公共交通機関を充実させよう

■ プロジェクト ■

【安全・安心・スムーズにまちなかにでかけられる交通システムプロジェクト】
- 緑豊かで安全に歩ける都市計画道路の整備促進と、立体交差に伴う拡幅検討
- 都市計画道路の整備に伴う生活道路の交通規制
- 滝合橋の架け替え
- 緊急車両やミニバス運行のための狭あい道路整備と道路網整備（区画整理事業の推進・買収方式や農地借用による道路整備の促進・市の用地借用による暫定的な道路拡幅など）
- 狭あい道路での待避所の増設やハンプの設置
- （仮称）西豊田駅実現に向けてJRに要請

※多自然型工法

暮らし方の目標　恵まれた環境の中で、身近に自然とふれあえる場所のある暮らし

●豊田駅南地域には、湧水や用水路、富士山や多摩丘陵などを望める眺望点など、地域の宝モノとなる要素があります。
●これらの宝モノを遊歩道やサイクリングロードでつなぎ、また、地域住民の手による公園づくりを進めることによって、身近に自然とふれあえる場所のある暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■	■ プロジェクト ■
地域の宝モノを結ぶ遊歩道・サイクリングコースの整備を進めよう	【宝物のネットワーク化プロジェクト】 ・地域の宝モノ巡りができる遊歩道の整備 ・眺望点の整備 ・遊歩道を小・中学校の通学路として活用
子どもが安心して遊べ、自然にふれあえる公園を整備し、みんなで育てていこう	【みんなの公園づくりプロジェクト】 ・シンボルロード、（仮称）豊南橋（人道橋）との一体整備を進める豊田第一公園の整備 ・地域住民の世代にあった公園づくり ・オープンスペースの活用（下水道処理場跡地の有効利用） ・農薬や除草剤をできるだけ使わない公園の管理の実施 ・地域住民による公園の維持管理 ・高齢者による自然の中での遊びの伝承

暮らし方の目標　良い景観を、住民と行政が協力しながら大切に育む暮らし

●豊田駅南地域には、景観の良い住宅地があります。
●条例等の制定により、行政と住民が協力しながら景観を育んでいける暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■	■ プロジェクト ■
条例等により、住宅地の景観を守り、行政と住民が協力して景観を育てていこう	【景観づくりプロジェクト】 ・低層住宅地周辺における高層住宅の建設及び整った景観と良好な環境を保全するためのルールづくり（地区計画制度の活用やまちづくり条例の検討など） ・西平山地区地区計画の導入 ・良好な街並みを保全するためのルールづくり

暮らし方の目標

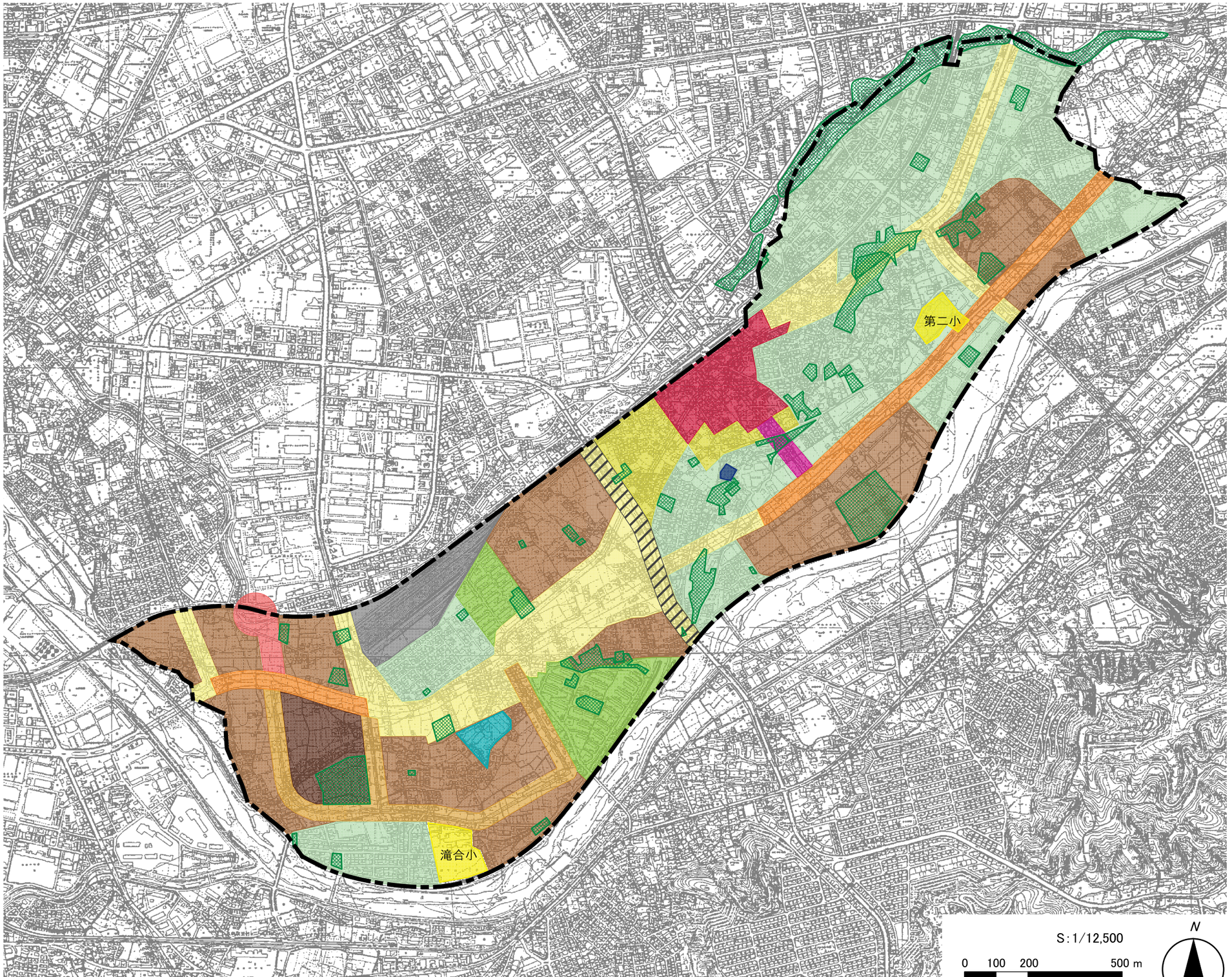
横丁のある親しみやすい街並みと向こう三軒両隣のような地域コミュニティがある暮らし

●豊田駅南地域にある豊田南口商店街は、活気のある利用しやすい商店街を目指し、既存の小売店との共存を図りながら大型店舗を誘致し、安心して歩きながら買い物ができる商店街として整備されることが求められています。

●また、不足している公共施設を整備し、多様な世代が集まり交流できる場を充実させることにより、誰もが住み続けたいと思えるような「向こう三軒両隣」のような地域コミュニティがある暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■	■ プロジェクト ■
誰もが利用しやすい商店街周辺の整備を進め、地元商店街の活性化につなげよう	【利用しやすい商店街づくりプロジェクト】 ・シンボルロードの整備（電線類の地中化・バリアフリー化・ショッピングモール化など） ・ユニバーサルデザインの視点による駅前広場とペデストリアンデッキの整備 ・広告・看板類の規制 ・駅周辺部への駐車場の設置 ・東豊田3丁目と4丁目を連絡する中央線下架道橋の設置
	【商店街活性化プロジェクト】 ・小売店と大型店が共存する商業配置の存り方の検討 ・公共公益施設や文化施設の集積 ・対面販売のある親しみやすい商店街づくり ・商店街の協同組合化 ・日野の新しい顔となる都市計画道路日3・3・2号線を買い物道路として整備 ・商業者と地域住民がともに考える場づくり
文化施設等の公共施設の整備を図り、コミュニティ機能を備えた、多様な世代が集える空間を充実させよう	【多世代交流プロジェクト】 ・豊田駅前における行政サービス機能の検討 ・公共施設・文化施設・運動施設の整備（操車場の有効活用の検討） ・西部センターの早期実現 ・地区センターを介護サービス等の施設としてリニューアル ・地区センターや学校の余裕教室の活用 ・下水処理場跡地や操車場上部の有効活用の検討
地域の中で、歴史的遺産や伝統行事を大切に守り、次世代に受け渡していこう	【歴史の伝承プロジェクト】 ・史跡の保存 ・ウォークラリーマップの作成 ・地域の祭り（八幡様やどんど焼き）の伝承 ・伝統行事等の指導者の表彰 ・イベントの企画・実施
地域コミュニティの中で防災意識や環境に対する責任感を高めよう	【向こう三軒両隣プロジェクト】 ・防災施設の充実 ・地域コミュニティをベースにした防災組織の充実 ・地域住民によるゴミ分別のルールづくり ・まちづくり協議会の促進

豊田駅南 地域
土地利用構想図



- 身近に農の生業を体験できるような低層の住環境をつくっていこう
- 身近にある日野緑地や湧水などを活かしながら、まち並みの整った低層の住環境をつくっていこう
- 駅近くの利便性を享受できる低・中層の住環境をつくっていこう
- 浅川や農地などの空間的な広がりと自然環境と共生した住宅団地をつくっていこう
- 周辺の営農環境に配慮したまち並みの整った低・中層の住環境をつくっていこう
- 車利用の利便性を享受できるまち並みの整った低・中層の住環境をつくっていこう
- 周辺にある浅川や農地などの日野の原風景に配慮した新たな文化・レクリエーション都市軸をつくっていこう
- 多摩丘陵のスカイラインを望み、コミュニティが息づく誰もが利用しやすい駅前空間をつくっていこう
- 浅川や公園、農地などの豊かな自然環境と一体となった観光型の商業ゾーンをつくっていこう
- 西豊田駅を誘致し、西部地域の拠点をつくっていこう
- 用水・農地など日野の原風景が息づくような農業環境をつくっていこう
- 地域の活性化につながるよう操車場の立体的な活用を考えていこう
- 医療施設
- 誰もが、いつでも利用できるような公共施設にしていこう
- 地域に開かれた学校をつくっていこう
- 公園・緑地
- 日野環状線

豊田駅南 地域
主要プロジェクト図

S:1/12,500

0 100 200 500 m

N

【楽しめる河川敷】
- 浅川の整備
- 浅川沿いの遊歩道と街路樹の整備（連続した堤防・水門の構築）
- 大名渕の保全
- 水門の再築

【緑地保全】
- 条例等による緑地
- その他の緑地
- 八幡社の緑の保全

【湧水保全】
- 湧水の保全

【まちのシンボル】
- 自然を活かしたまちづくり

【緑のネットワーク化】
- 幹線道路の緑化

【用水のあるまち】
- 下水道の整備
- 生き物がやってくる用水路

【農業支援】
- 農地の保全

【農を楽しむ】
- 周辺の農地と一体となった公園づくり

【安全・安心・ｽﾑｰｽﾞにまちなかに出かけられる交通ｼｽﾃﾑ】
- 歩く・生態系を守ることを基本とした、区画整理事業の推進
- 暫定的な道路整備及び交通規制の検討
- 西部地域の拠点づくり（（仮称）西豊田駅）
- 立体交差に伴う拡幅の検討（日3・4・25線）
- 豊田駅～日3・4・19～豊南橋の歩行ルート
- 安全に歩ける幹線道路の整備（完了／事業中／既成・未着手）

【みんなの公園づくり】
- 地域住民の参加による公園づくり

【景観づくり】
- 景観を守り育てるためのルールづくり

【利用しやすい商店街づくり】
- 駅南北の一体化（自由通路等）
- シンボルロード整備

【多世代交流・向こう三軒両隣】
- 複合文化施設や福祉施設を中心とした多様な世代が集える場づくり
- 下水処理場跡地の有効活用
- 学校・大学の活用（余裕教室の活用等）
- 公共公益施設（●は地区センター）の活用（施設の開放等）
- 操車場の有効活用

【商店街活性化】
- 親しみのある地元商店街の活性化

【歴史の伝承】
- 史跡の保全